



子どもたちの夢を応援！

こうちこどもファンド

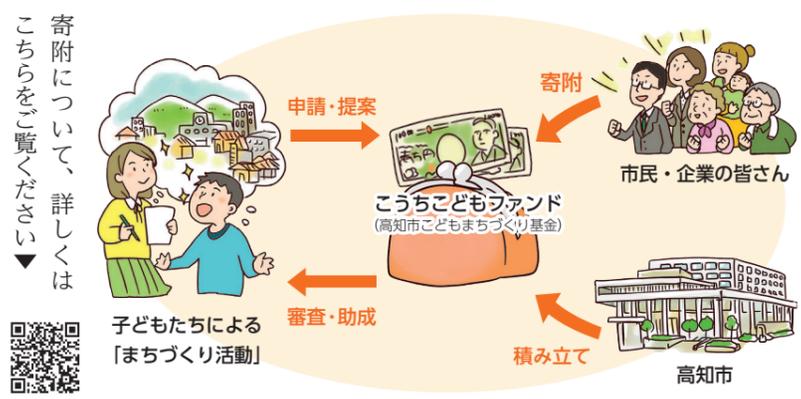
こうちこどもファンドとは、「子どもたちのアイデアで住んでいる地域等をより魅力的で住みやすくする活動」「子どもたちの活動によって誰かが喜んでくれる活動」を応援する助成制度です。提案・審査・活動の全てが「子ども主体」となる、全国的にも珍しい制度です。

市では、こうちこどもファンドを実施することによって、①将来のまちづくりを支える人材育成②「子ども」を中心としたまちづくりの活性化③子どもに優しいまちの実現をめざします。

こどもファンドの仕組み

制度を開始した平成24年度から、市民や企業の皆さんにこれまで約1000万円のご寄附をいただき、子どもたちの活動53件に対し、約900万円を助成しました。

活動した子どもと、審査員を務めた子どもを合わせると、約1400人以上の子どもたちがまちづくり活動に携わっています。また、多くの大人の方もサポート役を務めてくださり、本市のまちづくり活動の輪は着実に広がっています。



応募条件は？

- 以下の3つ全ての条件を満たす団体です。
- ✓ 18歳以下のメンバーが3人以上いること
 - ✓ メンバーがひとつの家族(兄弟姉妹)だけでないこと
 - ✓ サポートしてくれる大人が2人以上いること

何を助成してくれるの？

助成対象は事業実施に必要な活動経費(1事業あたり20万円以内)です。例えば、活動に必要な材料や消耗品、チラシ印刷、イベント開催時の費用等になります。

令和2年度応募説明会②

- ▶日時…4月12日(日)10時から
- ▶場所…市民活動サポートセンター(鷹匠町2-1-43 たかじょう庁舎2階)
- ▶申し込み…4月10日(金)までに電話で

令和2年度助成事業募集期間

5月12日(火)17時(消印有効)まで。

募集要項など、詳しくは地域コミュニティ推進課のホームページをご覧ください。

活動スケジュール

困ったときは、まちづくりの専門家がアドバイスします！

- 1 申請(5月)**
申込用紙を市へ提出。
- 2 公開審査会(6月)**
子どもたちが活動を提案し、こども審査員と大人審査員が助成の可否を審査。
- 3 活動(7~2月)**
子どもたちがまちづくり活動を実施。
- 4 活動発表会(3月)**
子どもたちが活動成果を発表し、交流します。

令和元年度活動発表会

- ▶日時…3月15日(日)13時半~17時(予定)
- ▶場所…南部健康福祉センター(百石町3-1-30)

発表会前に応募説明会①も開催します。説明会参加希望の方は3月9日(月)までに電話で。

こどもファンド経験者に聞きました

こども審査員・こども代表者

私はこどもファンドの審査員や、行川地域の魅力を発信する活動を経験したことで、将来は「自分の持ち味を生かし、高知で活動したい」という目標を持ってました。「イベントを成功させたい」という大きなことじゃなくても、身の回りの小さなことを変えることでまず自分に変化があると思うし、周りの人にも変化が生まれて、地域が良くなることにつながると思います。そのきっかけを作ってくれるのが、こどもファンド。やりたいことに対して、大人やたくさんの方が応援してくれます。

ほんの少し勇気を出せば活動できるので、ぜひやってみてほしいです。

たべ みそら
田部 未空 さん

- ・平成25年度こども審査員
- ・平成26~27年度活動団体「Food Treasure Hunter in Namegawa!」こども代表者

大人サポーター

「楽しい〜!」。久重 natural チームは、久重の里山をフィールドに大自然を丸ごと楽しむ活動を子どもたちが行っています。「空気の澄んだ久重で無数の星たちをみんなと見たい!」と、みらい科学館の学芸員さんや星のソムリエから天体観測のテクニックを指導いただき、星との日常の暮らしが豊かになっています。また、「久重の食材で保存食を作りたい!」と、久重を知りつくした達人に、直に有用植物や食のアドバイスをもらい、四方竹メンマの考案や、久重の九宝茶としてブレンド茶を作りました。

子どもたちに刺激を受けた大人たちも童心に帰り、里山暮らしを満喫しています!

たけばやし ゆきこ
武林 由希子 さん

- ・令和元年度活動団体「久重 natural チーム」大人サポーター